平成30年度三島村立三島小中学校

学校だより 6月号 磯松

生活二題：明るく元気なあいさつをしよう。時間を守り，機敏な行動をしよう。

ジャンベで小さな村から大きなアピール

校　長　　　濱　畑　昭　成

「校長先生，こんなに頑張っているんです！」浅井君が皮がむけた手のひらを見せてくれた。浅井君は今年度留学生として来て，まだ２か月あまり，日頃自分から話しかけてくることが少ない生徒であるが，その時はうれしそうに私に自慢してくれた。頑張っているんだね。と私も認め，打ち込めるものがあるっていいことだねと言うと。「はい」と誇らしげに元気よく応えてくれた。昼休み，放課後ジャンベの音が聞こえてくる。自主的に特訓している。ほんと好きなんだなと感心させられる。

そこまで引き付けるジャンベの太鼓の魅力はどこにあるのか。感覚で覚えていくリズム，体の感覚で，一つのリズムから少しずつ打ち方が変化して一つの曲になっていく。リズムを取りながら体で覚えていく。徳田健一郎先生が口でリズムを伝えながらくり返しくり返し体に伝えていく。そこにはジャンベそのものの楽しさを伝える楽器としての魂を感じる。音がそろいピタッと終わった時は爽快感が何ものにも変えられない一体感を生む。

今回，中学部は東京に行く機会をいただいた。世界に向けて「ホストタウン」としてアピールするからである。小学部は「小さな音楽会コンクール」という発表会に選ばれ東京大会に行くことになった。小・中とも東京に行って演奏することになっている。すごいことだと思う。きょうも大会に向けて練習に拍車がかかる。

三島は一つ！心合わせて！４校合同の宿泊学習を満喫！

６月１４日からの一泊二日は小学部の３年生以上が集い，集団学習を実施しました。

子ども達はあっという間に仲間になり何をするのにも笑顔いっぱい！東温泉までの島巡りも，カレー作りや夜の灯火の集いも忘れられない思い出になったはずです。

冒険ランド硫黄島をバックに！

友と作るカレーは格別！

共に奏でるジャンベ演奏

合同職場体験
自分で選んだ職場で豊かな勤労体験！

中学生にとっては自分の将来を見据えるためにも視野を広げる貴重な機会です。失敗を通して多くのことを学んだり，働く喜びを味わったりできる生き方を学ぶ時間です。

紗璃奈：ショップ店員

１年の獅音君は初体験，選んだ職場は図書館でした！

大地：MBC 放送局

健翔：中央病院

擢斗；消防署

水泳シーズン開幕

体育学習で水泳がスタートしています。いつも青年会の皆様や市成さんのご協力により，今年も青々としたきれいなプールで子ども達は楽しく泳ぎ泳力を高めています。

研究授業で子ども達も伸びる！

学校では研究授業や大学院との連携授業を通して指導法の改善を目指しています。

子ども達を伸ばしたいと願っています。

歯磨きの仕方を学ぶ！

歯磨き習慣の定着は子どもたちにとって大切なことです。

小学部では毎年強化的な取組として歯磨き指導を実施しています。家庭での声かけをお願いしたいところです。

テニス市郡総体に参加

６月 12 日に開催された中体連のテニス大会に本校中学生が参加しました。

団体戦（男子）と個人戦へのエントリーでしたが，中３の紗璃奈さんは 2 回戦まで進みました。いよいよ次はジャンベ活動（夏の祭典）に向けて頑張ります！

映像体験学習を実施
立命館大学　藤岡先生

現在硫黄島の取材活動を展開されていらっしゃる藤岡先生が学校のために映像の授業を実施

これまでの貴重な島の映像も見せて下さり，映像の良さを学びました。